

平成30年3月27日
株式会社 阿波銀行

「四国4県における地域活性化ファンドの組成について」

阿波銀行（頭取 長岡奨）、百十四銀行（頭取 綾田裕次郎）、伊予銀行（頭取 大塚岩男）および四国銀行（頭取 山元文明）は、四国アライアンスの主要施策として設立したファンド運営会社「四国アライアンスキャピタル株式会社」（愛媛県 代表取締役社長 竹田雅弘）とともに、地域およびお客さまの持続的な成長・発展に貢献することを目的として、「しこく創生投資事業有限責任組合（総額40億円、以下『本ファンド』という）」を組成しますので、お知らせいたします。

本ファンドは、「事業承継の悩みを抱える企業」、「更なる事業成長を目指す企業」、「新事業を創出する事業者」などさまざまなビジネスステージのお客さまを広く投資対象とし、4行のネットワークやコンサルティング機能を活かした経営支援を通じて、お客さまの企業価値向上を図ってまいります。

本ファンドの概要は下記のとおりです。

記

名 称	しこく創生投資事業有限責任組合
設 立	平成30年3月27日
設 立 形 態	投資事業有限責任組合
組 成 額	4,000 百万円
有限責任組合員 （出資約束額）	阿波銀行、百十四銀行、伊予銀行、四国銀行（4行×995百万円）
無限責任組合員 （出資約束額）	四国アライアンスキャピタル株式会社（20百万円）
存 続 期 間	10年間（最長2年間の延長可能）

【ファンド運営会社の概要】

商 号	四国アライアンスキャピタル株式会社
本 社 所 在 地	愛媛県松山市三番町4丁目12番地1
設 立	平成30年1月
資 本 金	100百万円
代表取締役社長	竹田 雅弘
株 主	阿波銀行25%、百十四銀行25%、伊予銀行25%、四国銀行25%

【ファンドスキーム図】

